

# 県議会開会中

一般質問での質疑

## Q1 佐賀駐屯地

中国やロシアなど横暴な近隣諸国に有事を起させないあらゆる努力が必要。佐賀駐屯地開設を含め、自衛隊戦力強化を望んでいる。

**政策部長** 令和7年6月開設の予定通り工事が進捗している。

## Q2 九州佐賀国際空港の滑走路延長 及び平行誘導路整備

滑走路延長と平行誘導路は県と国、双方にメリットがある。

**地域交流部長** 有明海漁業者への影響を考慮すると、同時の工事が望ましいと考えている。

## Q3 横断歩道橋

今後の社会情勢や周辺環境の変化に合わせて在り方 자체を検討するべき時期である。

**県土整備部長** 長寿命化計画に基づき維持管理に努めていく。



## Q4 離島留学・山村留学

地域の方々の地元愛に支えられ、雄大な自然と過酷な環境の中で子供たちは親元を離れ力強く成長している。

**山口知事** 山村留学や離島留学は心からすばらしいと思う。山や島の学校はすばらしい教育環境が施され佐賀の誇るべき学校であり、子供たちの為に心からよいと思っている。地域の皆さんへの思いに寄り添いながらしっかり支え、充実させていきたい。



## やまばと山村留学

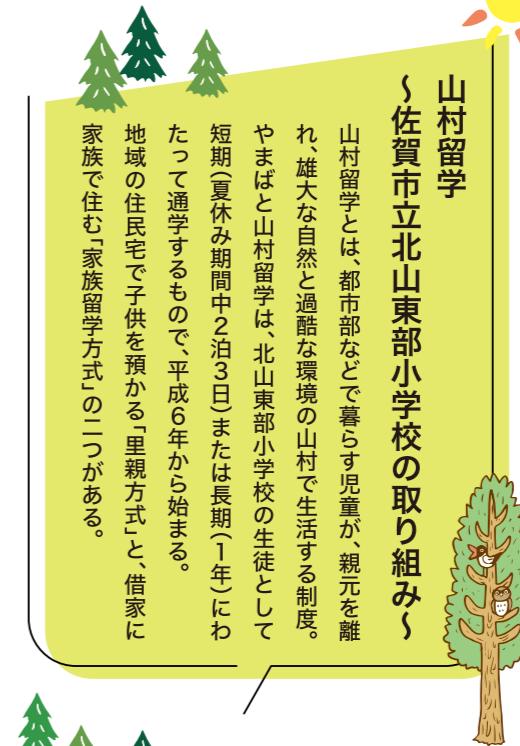
### 実際の体験をインタビュー



#### 山村留学

佐賀市立北山東部小学校の取り組み、

山村留学とは、都市部などで暮らす児童が、親元を離れ雄大な自然と過酷な環境の山村で生活する制度。やまばと山村留学は、北山東部小学校の生徒として短期(夏休み期間中2泊3日)または長期(1年)にわたりて通学するもので、平成6年から始まる。地域の住民宅で子供を預かる「里親方式」と、借家に家族で住む「家族留学方式」の二つがある。



**青木** 今日はありがとうございます。私も、やまばと山村留学の顧問を務めて長らく経ちます。議会でもこれまで取り上げてきました。今回、里親さんと保護者さんそれぞれの立場を体験されたおふたりからお話を伺いたいと思います。まず、丸田さんが里親を始めたきっかけを教えてください。

**丸田** 私は自分の親が、山村留学が始まった時

の第一回目の里親でした。その影響を受けて、機会があれば受け入れたいと思っていて、里親を始めたことを決めました。

**青木** 里親をされて大変だったことや嬉しかったことはありますか。



**地域交流部長**

有明海漁業者への影響を考慮すると、同時の工事が望ましいと考えている。

**県土整備部長**

長寿命化計画に基づき維持管理に努めていく。

**滑走路延長**

滑走路延長と平行誘導路は県と国、双方にメリットがある。

**地域交流部長**

有明海漁業者への影響を考慮すると、同時の工事が望ましいと考えている。

**県土整備部長**

長寿命化計画に基づき維持管理に努めていく。